

**外国人住民向け活動型講座
◆実践例集◆**

社会福祉法人さぽうと21

**平成 26 年度文化庁委託事業
スキルアップ講座参加者**

目 次

<u>1 活動型講座・心得8か条</u>	… p. 1 - 2
-----------------------------	------------

2 活動実施のお役立ちあれこれ

<u>2-1 どんな活動をするか決めるために</u>	… p. 3
<u>2-2 講師・指導者を探すために</u>	… p. 4
<u>2-3 学習者に参加してもらうために</u>	… p. 5
<u>2-4 効果的なプレゼンテーションを行うために</u>	… p. 6 - 7

3 活動型講座・教案の紹介

<u>3-1 【安全・安心】 教案「自転車の安全な乗り方」</u>	… p. 8
<u>3-2 【働く】 教案「面接を受けよう！」</u>	… p. 9 - 10
<u>3-3 【食べる】 教案「お弁当を作ろう！」</u>	… p. 11 - 12
<u>3-4 【輝く】 教案「スキンケアと身だしなみ」</u>	… p. 13

4 あれこれ資料集

「安全・安心」「輝く」「健康」「食べる」「働く」「暮らす」

「生活場面切取動画」… p. 15

（各資料は別途 Web 上で公開）

<u>5 本実践例集作成者一覧</u>	… p. 16
----------------------------	---------

1 活動型講座・心得 8 か条

◎平成 26 年度文化庁委託事業・スキルアップ講座受講者、ナビゲーターが実際に活動型講座を実施してみて考えたコトです。

- 1 講座実施者(ボランティア)同士の連絡や話し合いは、電子メールに頼りすぎず、「顔を合わせて」行うことをこころがけましょう。

※振り返りコメントから…「準備作業の連絡方法で、メンバー間のメールのみでの意思疎通に難しさを感じた。」

- 2 実施者(ボランティア)間での話し合いがちょっと行き詰まった時には、第三者に意見を求めてみましょう。

※振り返りコメントから…「話し合いの段階で、メンバー内の意見が合わないときなど、ナビゲーターにもっと話し合いに加わってもらえたらよかった。」

- 3 受講者（学習者）に対する「思い込み」は禁物。受講者（学習者）の皆さんのニーズや求めに素直に耳を傾けましょう。

※振り返りコメントから…「当初想定していた以上に保険に対する関心が強く、質問が出た。アンケートでも同様の要望が多く書かれていた。」「日々の生活に即したテーマで関心が予想以上に高かった。」「事前のヒアリングを怠りなく⇒チームメンバーの思い込みを排除し、参加者のニーズにマッチした内容に軌道修正できる」「ニーズが高いテーマで、協力的な学習者参加があり、学習者主体の協同的な学びの場が実現できた。」

- 4 専門家の力は偉大です。講座の途中に受講者（学習者）から多岐にわたる質問が寄せられても、しっかり対応していただけます。

※振り返りコメントから…「正確な情報を伝えるためにも、専門家に来てもらったことは大変有意義だった。また、信頼も付加することができる。」

5 講座実施にあたり利用可能な資材や予算のことは、遠慮せず
にしっかり話しましょう。

※振り返りコメントから…「ハード面、ソフト面の条件をしっかり確認してスタートした方がよい」

6 通しリハーサルをやりましょう。

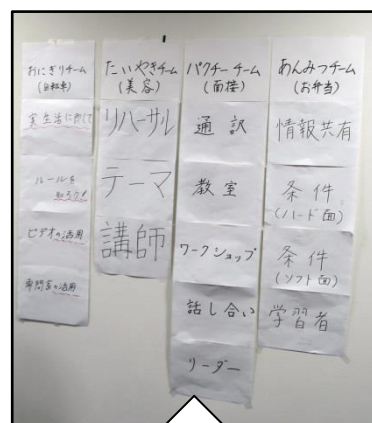
※振り返りコメントから…「リハーサルは絶対にやったほうがよい」

7 プレゼンテーションをパワーポイントに頼りすぎないように
しましょう。昔ながらの手法（例えば「紙芝居」とか「模造
紙利用」）にも効果的なものはたくさんあります。受講者
（学習者）の立場で、「飽きない方法」「分かりやすい方法」
についてみんなでアイディアを出し合いましょう。

※振り返りコメントから…「講義形式ではなく、グループ活動を入れて参加型にな
ってよかった」「PC がうまく作動しないハプニングがあった⇒代替となるアナ
ログ教材を必ず用意しておく必要がある」「活動型講座の実践を通じて、様々な
手法を学んだ」

8 通訳の方にもリハーサルからご一緒していただくなどして、
しっかり打ち合わせをしましょう。通訳を外国人住民の方に
お願いできるなら、ぜひそうしましょう。受講者（学習者）
側の目線で助言をいただくこともできます。また、通訳者を
通じて、その属するコミュニティに、様々な知識や情報がよ
り正しい形で伝わることにもなります。

※振り返りコメントから…「通訳の方に入
ってもらうに際して、事前打ち合わせの
重要性を強く感じた。」「通訳しやすいよ
うに短いセンテンスで区切ることや、やさ
しい日本語で説明することが徹底できてい
なかったため、それらを意識すべきであっ
た。」



講座最終回に実践者から寄せら
れた活動型講座「キーワード」

2 活動実施のお役立ちあれこれ

2-1 どんな活動をするか決めるために

Q 何から手を付ければいいでしょう???

A まずは皆で次のようなことを考えて文字にしてみましょう。

やりたいのは、「お困りごとを解決するため」の講座なのか？

⇒どんなお困りごとがあるのか？

「生活をよりハッピーにするため」の講座なのか？



誰のための講座なのか？



どんな方法で講座を行うのか？

参考：文化庁「生活者としての外国人のための日本語教育事業」地域
日本語教育実践プログラム実施記録

http://www.bunka.go.jp/kokugo_nihongo/kyouiku/seikatsusya/



条件は？

時期・時間・場所・予算・マンパワー・使える道具・ネット環境の
有無、通訳をお願いできる可能性など



役割分担は？ リーダーは誰か？ 連絡はどうするか？



もう一度考えよう。

「この講座を実施することで、誰の、何が、どうなる？」

2-2 講師・指導者を探すために

Q 講師はどうやって探して、どうやって連絡をとればいいでしょう???

A インターネットを利用しましょう。「直接」電話もかけてみましょう。

- ◆ インターネット検索では、あれこれキーワードを入れて探してみましよう。ちょっと時間がかかることを覚悟して、気長にトライしましょう。

良さそうな講師がみつかったら、電子メールでのご連絡だけでなく、「直接」電話をして、相談をしてみましよう。講座開催の趣旨や謝金のことも初めからしっかり伝えましよう。「日本語で大丈夫か」を心配する講師も多いので、その点もはっきりお伝えましよう。

謝金の金額については、経済産業省のホームページで公開されている「各府省の申し合わせ・謝金の標準支払基準」なども参考になります。

- ◆ 「当たらずとも遠からず」の精神で、「公共機関」「関連企業」に「直接」電話して相談してみましよう。

「企業」の場合は「お客様相談室」に電話をすると、親切に対応してくれることが多いです。

<頼りになる公共の機関>

区役所・警察署・消防署、保健所など

代表に電話をかけて、簡潔に用件を伝え、最寄りの部署に電話をまわしてもらいましよう。

警察署や消防署は、地域によって管轄が異なりますが、インターネット等の「管轄地域一覧」から確認することができます。

- ◆ 知人の伝手^{つて}を大いに頼りましよう。

地域ボランティア教室の一番の強みは「ご近所パワー」です。

2-3 学習者に参加してもらうために

Q 受講者（学習者）集めにいつも苦労します。どうしたらいいでしょう???

A 「分かりやすいチラシ」はもちろんです、「活動型講座」について理解が得られないうちは「声掛け」「ショートメール」など、個別に参加を呼び掛けることが大事でしょう。また、ボランティアも一緒に参加する気持ちで、まずは「ムード」を盛りあげましょう。

◆「分かりやすいチラシ」にするためには、もちろん「ふりがな／ルビ」をふりましょう。

「文字」は少なめにして、「写真」や「絵」をたくさん使いましょう。

**みんなでいっしょに
学ぶ会**

日本に暮らす外国ルーツの皆さんのための
「やさしいにほんご」でのワークショップ
あなたもぜひ 一緒に！

2014年 第2回のテーマは
防災 です！

いつ：8月16日（土）
11:00～12:30
どこ：さぼうと21
品川区上大崎2-12-2 ミズホビル3F
TEL 03-5449-1331

防災について、みんなでいっしょに学びましょう！
備えあれば憂いなし！

★希望者はお電話で名前前を連絡先を教えてください！

やさしい日本語での
WORK SHOP

めんせつ
面接をうけよう！

2015年 2月14日（土）
11:00～12:30
場所：さぼうと21

あなたの面接 だいじょうぶ？

面接のルール がわかる！ 面接に行くの？ どんな服装をきるの？ 何を話すの？	面接のマナー がわかる！ どんなあいさつをするの？ どんな話し方がいいの？ 質問がわからないとき どうするの？	面接の体験 ができる！ 仕事や学校の面接をう けて、アドバイスを もらおう！
--	--	--

定額 15円

平成 26 年度のワークショップ(活動型講座)で実際に
使用した案内チラシ

2-4 効果的なプレゼンテーションを行うために

Q なかなかプレゼンテーションのためのいい手法が思い浮かびません。どうしたらいいでしょう???

A 色々な活動型講座を見てみましょう。回数を重ねることも大切です。そして、講座が終わった時に、受講者（学習者）や通訳から感想や意見をしっかりきくようにしましょう。

「みんないっしょに学ぼう会 -女性のための健康-」の感想

1. 今日のお話は役に立ちましたか？ ○をつけてください。

とても役に立った 役に立った ふつう あまり役に立たなかった ぜんぜん役に立たなかった

どうしてそう思いましたか？（何語で書いてもOK!）

2. 今日のお話の中で、特に印象に残ったこと（勉強になったこと）は何ですか？

（何語で書いてもOK!）

ご協力ありがとうございました。

さぼうと 21

実際に利用したもの

◆ パワーポイントデータを作成する場合もあると思います。この場合の「ふりがな／ルビ」のつけ方をご紹介します。

新しいスライドを開く



挿入→オブジェクト



オブジェクトの種類

Microsoft Word の文書

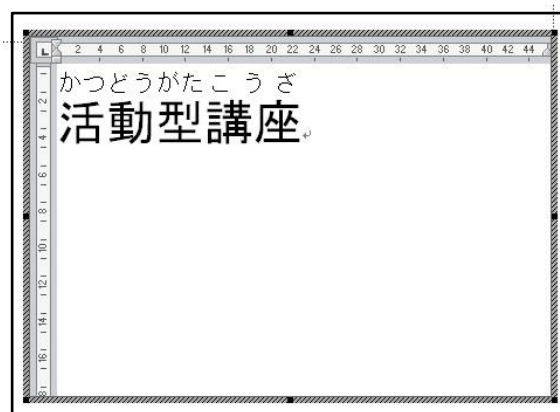
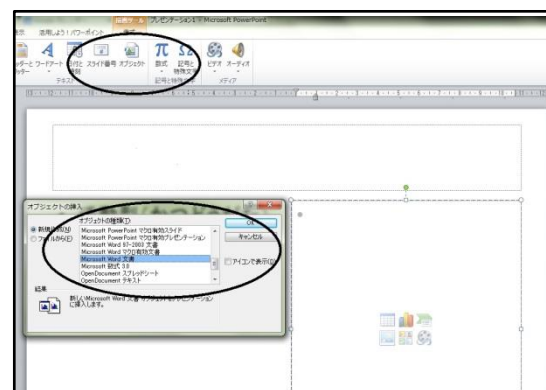


現れた透明のデスク上で、

ワードと同じように書式を整える

※周りの枠は他の作業を始めれば、

見えなくなります。



- ◆ パワーポイントデータの文字は、「大きすぎるかな」と思うくらいでちょうどいいかもしれません。パソコン上で作業していると、会場の広さなどを忘れがちです。気をつけましょう。

- ◆ 「活動」について紹介したインターネット上のサイトも色々あります。

例：開発教育協会（DEAR）では、ホームページ上で「参加型学習」の様々な手法を紹介しています。

<http://www.dear.or.jp/activity/index.html>

- ◆ 今は無料で様々なイラストや写真を利用することもできます。いくつかご紹介しておきます。

例：イラスト AC <http://www.ac-illust.com/>

photoAC <http://www.photo-c.com/>

「みんなの教材サイト」（国際交流基金日本語国際センター）
<https://minnanokyozaai.jp/kyozai/home/ja/render.do;jsessionid=263F59B8941B1180EA0FE0A8ED954210>

- ◆ 意外にお手軽で、意図にぴったり合った写真素材は、自分達で撮影をしてしまうのが早道という場合もあります。ただし、特定の個人や会社などが写りこんでしまうと、著作権の問題が出てきますので、その点は注意しましょう。

3 活動型講座・教案の紹介

教案「自転車の安全な乗り方」

◆実施日： 2015 年 1 月

◆テーマ： 自転車の安全な乗り方を学習しよう

■当日用タイトル： 自転車の安全な乗り方

■学習者の目標：

※学習者の利用頻度が高い交通手段である自転車、電車に注目し、以下を目標として設定

- ・ 自転車に乗る際の正しいルールを学び、安全に運転できるようになる
- ・ 自転車事故に備えて、保険の種類を知る
- ・ 駅構内でよく見かけるが分かり難い標識についての知識を深める

■支援者の目標：

- ・ 分かりやすく、かつ楽しく自転車のルールを学んでもらう
- ・ 駅構内の標識に対する理解を深めてもらう

時間配分	内容
11:00～11:10	■挨拶 ・ チームメンバー紹介 ■導入部分 ・ 自転車に関する質問や、自転車事故に対する説明をすることで参加者の注意を促す ・ ワークショップで学ぶこと（Goal）を共有する ■講師（大崎警察署 交通課 **さん）のご紹介
11:10～11:55	■ビデオ放映（高校生の自転車事故、2 分程度） ・ 自転車事故が起きた原因について考えてもらう ・ ビデオの解説&自転車の安全な乗り方の説明をする ※自転車利用者が気を付けること、また歩行者として気を付けることを説明してもらう
11:55～12:00	■自転車の保険の話し ・ TSマーク（青、赤）
12:00～12:10	■クイズ 5 問 ・ 自転車ルールのおさらい
12:10～12:20	■駅で見かける色々な標識 ・ クイズ形式
12:20～12:30	■質問&アンケート

教案「面接を受けよう！」

◆グループ名： パクチー ◆実施日： 2015年2月

◆テーマ： 面接

■当日用タイトル： やさしいにほんごでのワークショップ「面接を受けよう！」

- 学習者の目標： 1. 面接のルールがわかる
2. 面接のマナーがわかる
3. 面接を体験する

- 支援者の目標： 1. 日本の面接に必要な「社会文化・社会言語」知識を知ってもらうことで、
学習者が日本語能力以外の面で社会的に不利な立場におかれなくようにする。
2. 模擬面接を通して今後どんな力をつけて行けばいいか学習者に気づいてもらう。

時間配分	内容	必要なもの
10	1 Warm-Up (1)面接のイメージを共有する ①参加者の面接体験を語ってもらう。 ②面接で受かる人はどういう人か考える。 (2)ワークショップの目標を理解する。	・名札（参加者・実施者） ・面接の写真4枚×3 ・面接写真の拡大版（WB用） ・目標の掲示物
15	2 面接のルールを知る (1)面接の時間に遅れない！ ①何時に行けばいいか考える。 ⇒基本は受付に「10分前」に行く。 ②遅刻対策を話し合う。 ⇒初めて行く場所なら下見をしておくなど。 (2)面接にふさわしい服装をする！ ①タスク（グループ活動） 絵カードを見て、面接にふさわしい服装を選ぶ。 ②タスクの答え合わせ 答えとその理由を確認。絵カードには、一般的な面接には向かないが、特定のお店や業界によってはOKというフォーマルな服装も入れておき、様々な面接場面に応じた意見を聞き出す。 ③服装の基本ルールを確認 服の色は黒、紺、グレーなどシックなものを。基本はスーツに白のワイシャツ、ネクタイがベスト。髪、お化粧、アクセサリー、爪、靴、鞆などについても触れる	・問題を書いた用紙 ・服装絵カード8枚×3 ・服装絵カード拡大版（WB用）

時間配分	内容	必要なもの
20	3 面接のマナーを知る (1) マナー全体の説明(入室から退室までを図解説明) (2) マナー前半 ①前半の実演を見る(入室から着席まで) ②前半のポイントを確認(WB) ③前半のマナー練習(グループ活動) (3) マナー後半 ①後半の実演を見る(面接終了から退室まで) ②後半のポイントを確認(WB) ③後半のマナー練習(グループ活動) (4) マナーのまとめ(全体) 代表の学習者による実演(1～2名) ⇒マナー全体を再確認	・ホワイトボード ・マナーの絵カード (WB掲示用) ・実演者: スーツ着用
40	4 面接を体験する (1) 面接する会社を決める 話し合いでみんなが入りたい理想の会社を設定する。(業種、時給、勤務時間など) (2) 面接のポイントの説明 ①相手の目を見て話す。 ②はっきり大きな声で話す。 ③丁寧な言葉で話す。 (3) 面接の実演を見る ・3つのポイントが出来ていたか確認。 ・面接官の質問がわからない時の対応を説明 (4) 面接の手順を説明(評価の仕方など) (5) 面接を体験する(グループ活動) ①面接を受ける人(一人約3分/一対一で面接) ②面接を見ている人 ・友達の面接を3段階で評価する(シートに記入) ・疑問点などはメモ欄に書く ③フィードバック(グループ内で全員で行う) 一人終わるごとに試験官と見学者間で行う。 (6) 面接のまとめ(全体) ・グループ練習で指摘された改善点を共有する。 ・質疑応答	・ホワイトボード ・面接のモデル会話 ・評価シート(参加者用) ・面接の基本質問
5	5 振り返り (1) ワークショップの学びを共有する。 (2) 持ち帰り用のプリントの配布・説明。 (3) アンケートの記入	〈持ち帰り用のプリント〉 ①面接のルール ②面接でよくある質問 ③面接のマナー

教案「お弁当を作ろう」

◆テーマ： お弁当作りを体験し、料理の言葉（動詞）と手順の説明を学ぶ。

■当日用タイトル： おべんとうをつくろう

■学習者の目標：①日本の弁当文化への理解を深める ②料理、食事に関する語彙を学ぶ
③おかず作りを体験する ④学習者と支援者、学習者同士の交流をはかる

■支援者の目標：①日本の弁当文化をビジュアルや体験を通して楽しく学ぶ場を作る
②料理、食事に関する語彙を体験する場を作る
③日本語能力のレベルの違いを超えて学習者同士が教え合い、交流をする場を作る

時間配分	内容	必要なもの
10 分前	◆セッティング ◆参加者、ネームカード作成。	* グループの立札、ネームカード、ペン * WS の時間割 (模造紙)
00 時 00 分	◆スタートの挨拶 * 今日は日本の文化、お弁当作りを通して日本語を学ぶ。「日本のお弁当文化」	
00 時 05 分	◆日本の弁当文化紹介 (パワーポイント) * 日本人が弁当を食べる時 (駅弁、花見弁当など)、今注目のキャラ弁……など	大画面 TV、パソコン
00 時 15 分	◆アイスブレイク「料理の言葉 (動詞)」 * グループごとに料理で使う動詞をリストアップ	模造紙、ペン
11 時 30 分	◆お弁当実習 * 動詞と行動を結びつける * レシピを読めるようになる (手順の説明 まず、次に・・・出来上がりです) * 自宅に戻っても作れるようにする <u>おにぎりグループ</u> 握る・用意する・敷く・ふる・乗せる・入れる・手に取る・足す・盛る・巻く <u>卵焼きグループ</u> 焼く・割る・入れる・混ぜる・火にかける・あたためる・流し入れる・使う・寄せる・繰り返す・たたむ・整える <u>タコウィンナー&ソーセージン (人) グループ</u> 切る・炒める・付ける・(切り込み)を入れる ひく	料理器具、食材 (レシピ参照)

01時00分	◆お裾分け（各グループのテーブルに3品が並ぶ） ＊「どうぞ」「ありがとうございます」																																													
01時05分	◆実食 「いただきます！」 ◆実演 「お弁当の包み方」 ＊弁当の出来上がり見本、弁当箱を風呂敷で包む ◆マメ知識「食材の色と栄養」	サンプルお弁当とお弁当の包み 表を書いた模造紙																																												
	<table><tr><td></td><td>3</td><td>1</td><td>2</td></tr><tr><td></td><td>①主食</td><td>②肉・魚・卵のおかず</td><td>③野菜のおかず</td></tr><tr><td>白</td><td>ご飯、パン、うどん (主食のおまけ) のり、 <u>ごま</u></td><td></td><td>だいこん、ねぎ ひじき、まめ</td></tr><tr><td>黒</td><td></td><td>ウィンナー、ハム、<u>しゃけ</u></td><td>トマト、にんじん</td></tr><tr><td>赤</td><td></td><td>たまご</td><td>コーン、さつまいも、 かぼちゃ</td></tr><tr><td>黄</td><td></td><td></td><td>ピーマン、アスパラガ ス、ブロッコリー</td></tr><tr><td>緑</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td colspan="3">見た目、味、栄養のバランスがとれたお弁当にするに は</td></tr><tr><td></td><td colspan="3">＊お弁当の中には5つの色 白、黒、赤、黄色、緑</td></tr><tr><td></td><td colspan="3">＊料理の種類は3つ ①主食 ②肉・魚・卵のおかず ③野菜のおかず</td></tr><tr><td></td><td colspan="3">＊①：②：③＝3：1：2の割合</td></tr></table>		3	1	2		①主食	②肉・魚・卵のおかず	③野菜のおかず	白	ご飯、パン、うどん (主食のおまけ) のり、 <u>ごま</u>		だいこん、ねぎ ひじき、まめ	黒		ウィンナー、ハム、 <u>しゃけ</u>	トマト、にんじん	赤		たまご	コーン、さつまいも、 かぼちゃ	黄			ピーマン、アスパラガ ス、ブロッコリー	緑					見た目、味、栄養のバランスがとれたお弁当にするに は				＊お弁当の中には5つの色 白、黒、赤、黄色、緑				＊料理の種類は3つ ①主食 ②肉・魚・卵のおかず ③野菜のおかず				＊①：②：③＝3：1：2の割合			
	3	1	2																																											
	①主食	②肉・魚・卵のおかず	③野菜のおかず																																											
白	ご飯、パン、うどん (主食のおまけ) のり、 <u>ごま</u>		だいこん、ねぎ ひじき、まめ																																											
黒		ウィンナー、ハム、 <u>しゃけ</u>	トマト、にんじん																																											
赤		たまご	コーン、さつまいも、 かぼちゃ																																											
黄			ピーマン、アスパラガ ス、ブロッコリー																																											
緑																																														
	見た目、味、栄養のバランスがとれたお弁当にするに は																																													
	＊お弁当の中には5つの色 白、黒、赤、黄色、緑																																													
	＊料理の種類は3つ ①主食 ②肉・魚・卵のおかず ③野菜のおかず																																													
	＊①：②：③＝3：1：2の割合																																													
01時22分	◆ミニゲームの賞品贈呈 ＊お弁当に使う便利グッズの紹介 ◆「ごちそうさま！」～	賞品(お弁当便利グッズ)																																												
01時25分	◆最後の挨拶 ◆振り返りシートを書いてもらう																																													
12時30分	◆終了																																													

教案「スキンケアと身だしなみ」

◆グループ名： チームたいやき ◆実施日： 2015 年 1 月

◆テーマ： 美容・身だしなみ

■当日用タイトル： スキンケアと身だしなみ

■学習者の目標： ・自分の肌タイプに合ったスキンケア方法を知る
・日本の冠婚葬祭の身だしなみを知る

■支援者の目標： ・生活を豊かにする情報の提供
・Yes/No 診断・実習・クイズを通して学習者の体験・参加を促す

時間配分	内容	必要なもの
5 分	1. 開始のあいさつ	投影資料
10 分	2. 講師自己紹介	
30 分	3. 肌タイプ診断 ・チェックシート配布・Yes/No チェックサポート ・診断結果確認・タイプ別ケア方法解説	
30 分	4. スキンケア講座 ・肌の働き ・ケアの基本：効果的な洗い方 ・基本アイテム：洗顔→化粧水→美容液 ・オプションアイテム：クリーム、アイクリーム ・にきびはなぜできるか ・健康肌へのアドバイス ・朝と夜のケアについて	投影資料
10 分	5. スキンケア実習 ・水の入った洗面器を各テーブルに用意 ・手の甲を使って洗う→化粧水→美容液を体験	洗面器、水、スキンケア アセット、タオル
5 分	6. お肌の悩み解決 Q&A ・学習者と講師で質疑応答	
25 分	7. 身だしなみ講座 人と接する場面(レストラン、面接、会社、入学式等)による身だしなみから「相手に嫌な思いをさせない」服装を考える。 ・日本での結婚式の身だしなみの事例から、グループでクイズ形式の答えを考え発表して服装の注意点(色や靴の形)を理解する。 ・日本のお葬式の身だしなみの事例を見てグループでクイズの答えを考え発表し日本の慣習を知る。	投影資料 クイズの紙、マーカー
5 分	8. 持ち帰り資料配付 & アンケート	クイズの紙、マーカー 配布資料、アンケート 用紙



4 あれこれ資料集（随時更新）

◆ 安全・安心

- 【安全・安心】プレゼンデータ_応急手当て_ルビ付き
- 【安全・安心】プレゼンデータ_自転車ルール_ルビ付き

◆ 輝く

- 【輝く】スキンケアポイントシート_ルビ付き・ビルマ語翻訳あり
- 【輝く】スキンケア順番表_ルビ付き
- 【輝く】スキンケア診断チャート_ルビ付き・ビルマ語翻訳あり
- 【輝く】プレゼンデータ_スキンケア_ビルマ語版_須藤泰子講師より公開許可あり

◆ 健康

- 【健康】プレゼンデータ_女性の健康_ルビ付き
- 【健康】健康カード_ハンガル
- 【健康】健康カード_ビルマ語
- 【健康】健康カード_ベトナム語
- 【健康】健康カード_中国語
- 【健康】子宮と卵巣の病気_チェックリスト_ルビ付き

◆ 食べる

- 【食べる】プレゼンデータ_日本のお弁当文化_ルビ付き
- 【食べる】レシピ_おにぎり_ルビ付き
- 【食べる】レシピ_タコさんウィンナー_ルビ付き
- 【食べる】レシピ_卵焼き_ルビ付き
- 【食べる】食生活に関する事前アンケート_ルビ付き

◆ 働く

- 【働く】「面接でよく聞かれる質問」「面接のマナー」_ルビ付き・ビルマ語翻訳あり
- 【働く】学習者記入用の面接シート_ルビ付き・ビルマ語翻訳あり

◆ 暮らす

- 【暮らす】プレゼンデータ_ゴミの捨て方
- 【暮らす】プレゼンデータ_身だしなみ_ルビ付き

◆ 生活場面切取動画

- さばうと21生活場面切取動画-【ミニ場面集・職場編「エレベーターで」】
- さばうと21生活場面切取動画-【ミニ場面集・職場編「どちらがいいか確認する」】
- さばうと21生活場面切取動画-【ミニ場面集・職場編「使ってもいいか確認する」】
- さばうと21生活場面切取動画-【ミニ場面集・職場編「取引先の会社を訪れる」】
- さばうと21生活場面切取動画-【ミニ場面集・職場編「電話で遅刻の理由を説明する」】

5 作成者一覧（随時更新）

植木 千津
上村 いずみ（助産師・看護師）
牛田 智也
奥泉 充（警視庁大崎警察署 交通課 交通総務係）
奥原 淳子
海沼 新一
川副 恵美子
北郷 善二（東京消防庁 品川消防署 警防課 救急係）
木村 宣
後藤 周子
佐藤 真代
須藤 泰子（有限会社エイミー、素肌スペシャリスト）
聖成 美智子
高木恵美子
田口 伸一
蓼沼 憲子
中川 由美子
長崎 清美
長島 みどり
林 寛子
三谷 カ
三浦 淳子
名井 典子
矢崎 理恵
柳澤 有希
山川 絹代
山田 豊
渡部 洋子
HOWA GUM LAT ZAU
LASHI ROI SAN
LIA CING LAM MANG
MA LIA MANG CHIN KHAI
MA KHIN SAN SAN AUNG

※本実践例集は、平成 26 年度文化庁委託事業にて実施した「日本語教室ボランティア スキルアップ講座」受講者・ナビゲーターの学びや成果物を、講座主催者である社会福祉法人さぽうと21がまとめ、作製したものです。

社会福祉法人 さぽうと21

〒141-0021 東京都品川区上大崎 2-12-2 ミズホビル 3 階

電話：03-5449-1331 FAX:03-5449-1332

<http://support21.or.jp/>